

何よりもいのちを大切に
困りごとがあれば
すぐに駆けつけます！

京都市会議員として4期16年を数えることになります。
ご支援いただいた皆さんに厚くお礼申し上げます。
この間、100回を超える委員会質問や本会議質問にたち、「何よりもいのちを大切に」を信条に、大宮消防出張所廃止問題や「民泊」問題等、全力でとりくんでまいりました。
引き続き、住民の皆さんのいのち・暮らしを守るためにがんばります。
ご支援、よろしくお願いします。

日本共産党 京都市会議員・4期

くらた 共子

Profile 蔡田ともこ

経済総務委員長、京都市都市計画審議会委員などを歴任。現在、教育福祉委員、予算決算特別委員会副委員長。日本共産党市議団民泊問題プロジェクト責任者。1960年生まれ、58歳。京都府南丹市日吉町出身。府立園部高校、府医師会看護専門学校卒業。21年間、上京で看護師・ケアマネジャー。訪問看護ステーション所長として医療に従事。特技は着物の着付け。趣味はエアロビクス。家族は夫と2人の息子。

市会

くらた共子

2019年4月統一地方選、7月参院選 市民+野党の共闘で安倍政権ノー^ー 日本共産党をのばしてください

4月の統一地方選挙と7月の参議院選挙は、沖縄の新基地建設や9条改悪、消費税増税をねらう暴走政治ストップ、市民のいのちと暮らしを守る大切な選挙です。日本共産党がのびれば、地域から市民と野党の共闘をすすめる確かな力になります。市民+野党共闘の勝利と日本共産党の躍進で、安倍政権を退陣に追い込みましょう。

府民の声届け、国政動かします！

倉林 明子 参議院議員（京都選挙区）

国会に送っていただき5年、この間、国会質問200回、経済産業委員、厚生労働委員として働いてきました。

弱いもののいじめは許さないと、消費税の差押えをストップ（猶予制度の利用10万件）、原発再稼働や「働き方改革」で安倍政権と対決してきました。

来年の2つの選挙は、安倍政権の暴走を止め、新しい政治へ転換する大きなチャンスです。府政、市政とも連携して全力でがんばりぬきます。

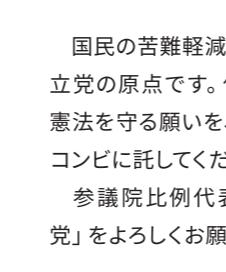
井上 さとし

参議院議員
(比例代表)



こくた 恵二

衆議院議員



ともにがんばります！

国民の苦難軽減は、日本共産党立党の原点です。住民のくらしと憲法を守る願いを、さこ・くらたのコンビに託してください。

参議院比例代表は「日本共産党」をよろしくお願いします。

日本共産党は、党をつくって96年、「戦争反対、主権在民」を命がけで貫いてきました。政党助成金も企業・団体献金も1円も受けとらない政党だからこそ、国民の立場でハッキリものが言えます。

ホームページをご覧ください 日本共産党

Message
日本共産党
さこさん・くらたさんに期待します。

市民と野党の共闘のカナメ

フリージャーナリスト 守田 敏也さん

京都市議選にくらた共子さん、府議選にさこ祐仁さんを応援します。

横暴な安倍政権を止めるために必要な市民と野党の共闘のために、政党側から一番努力しててくれたのが日本共産党です。いまその議席を1つでも増やすことがとても大事。京都が平和で世界から愛され続ける街であるためにも2人は必ず活躍してくれます。

嘘のないまっとうな政治を

弁護士 福山 和人さん

憲法9条を守る運動、原発ゼロをめざす運動、消費税廃止の運動、働く人たちの権利擁護、社会保障の充実、「民泊」問題など、住民の願いあるところには常に現場で汗をかく共産党のみなさんの姿があります。

安倍政治の腐敗は目を覆うばかり。嘘のないまっとうな政治を取り戻すため、市民と野党の共闘を力強く、誠実に進める共産党の躍進と、さこ祐仁さん、くらた共子さんの活躍を願っています。

日本共産党は、党をつくって96年、「戦争反対、主権在民」を命がけで貫いてきました。政党助成金も企業・団体献金も1円も受けとらない政党だからこそ、国民の立場でハッキリものが言えます。

ホームページをご覧ください 日本共産党

京都経済立て直し

西陣・中小業者・若者の暮らし守って全力！

「まじめに働く中小業者が自殺に追い込まれた！」

不良債権処理で貸しはがしの嵐だった2004年、

「政治を変えねば命も守れない」が、政治家としての私の原点です。

3期12年京都経済の立て直しをと上京・西陣はもちろん、

京都府内を駆けまわってきました。企業も働く人も元気な京都を！

子どもたちの未来に夢のある京都を！

ごいっしょにつくっていきましょう。

日本共産党 京都府会議員・3期

さこ 祐仁

Profile 迫ゆうじ

環境・建設交通常任委員、子どもの健やかな育みに関する特別委員。1955年生まれ、63歳。鹿児島県伊佐市出身。剣道大好きの九州男児。立命館大学中退。27年間、上京民商事務局で中小業者の生活相談に従事（相談件数は1万件超）。共同学童保育所「虹の子クラブ」、心月保育園で保護者会活動の中心に。趣味はスポーツ観戦。家族は妻と3人の息子。

府会

さこ祐仁

上京民商 日本共産党京都北地区委員会は、次の見解を発表しました。

2018年10月発行／京都北地区委員会 京都市北区紫野雲林院町78 TEL:075-432-3261

みなさんと力をあわせ、願い実現！

地震も豪雨災害も、直ちに現場へ

被災者の声を取り上げ、府の被災者支援体制と予算を拡充しました。

北陸新幹線の延伸やリニア新幹線など、不要不急の大型開発に反対、命と財産を守る「地元密着事業」で「災害防止対策」こそ必要と要求し、木造耐震助成の対象を被災家屋の修理にも広げました。



消費税反対！頼りになる日本共産党

消費税10%が強行されれば、景気はもっと悪くなり、中小業者の廃業が相次ぐでしょう。「税金は大企業・大金持ちから」消費税増税中止をと頑張るさこさんにお待ちしています。

待賢学区 吳服販売業
間野 一三さん



地場産業や中小企業・商店の振興を

議会質問のたびに追及し、西陣の後継者育成補助や生産設備支援制度を実現。織機中古部品の活用のしくみ「道具類バンク」を実現。

公共事業発注単価が上がつても現場賃金が変わっていないと追及、公共事業の徹底した地元発注と公共事業は時給1500円以上の賃金実施など、府独自の公契約条例を求めてきました。

商店街を訪問して

暮らしの現場に足運び！

「高齢者・暮らしのアンケート調査」で各戸を訪問聞き取り、高齢者に広がる生活苦の実態を調査しました。府独自の老人医療費助成（マル老）を1割に戻すこと、消費税10%を中止させることが切実と痛感し議会で論戦。

京都経済に深刻な影響を及ぼす雇用の問題で、駅頭などで聞き取り調査しながら、「ブラック企業・ブラックバイトの根絶、正規雇用の拡充」をくりかえし追及、府・市・京都労働局による「ブラックバイト対策協議会」を発足させました。



府民まるごと応援！ さこ祐仁の3つの約束

1 府民の安心・安全を第一に

地震や豪雨災害に強い、そして原発による放射能の危険から、府民のいのちをまもる京都府にします。

- ①危険箇所の緊急調査・ライフラインの老朽化対策を強め、災害に強いまちづくり
- ②原発ゼロ、再生可能エネルギーの普及
- ③丹後半島の米軍Xバンドレーダー基地の撤去
- ④ブラックな働き方規制条例の制定

2 未来をになう子どもたちのために

子どもたちが安心して学べる京都府めざし、教育・医療の無償化にとりくみます。

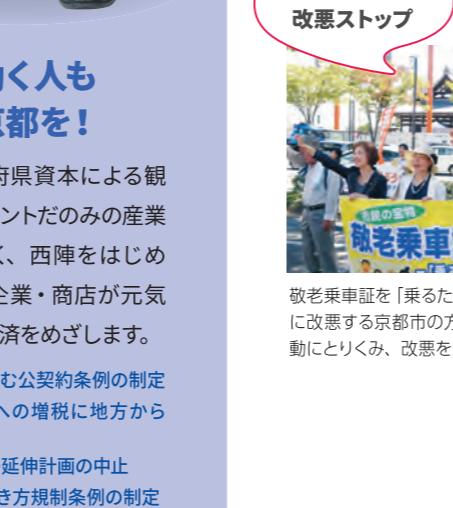
- ①子どもの医療費を中学卒業まで無料に
- ②学校給食の無償化、中学校給食の完全実施支援
- ③府独自の大学生給付制奨学金のスタート
- ④賃金条項を含む公契約条例の制定
- ⑤消費税10%への増税に地方から反対の声を
- ⑥北陸新幹線の延伸計画の中止
- ⑦ブラックな働き方規制条例の制定

3 企業も働く人も元気な京都を！

外国や他府県資本による観光振興やイベントなどの産業政策ではなく、西陣をはじめ地域の中小企業・商店が元気になる京都経済をめざします。

- ①子どもの医療費を中学卒業まで無料に
- ②学校給食の無償化、中学校給食の完全実施支援
- ③府独自の大学生給付制奨学金のスタート
- ④賃金条項を含む公契約条例の制定
- ⑤消費税10%への増税に地方から反対の声を
- ⑥北陸新幹線の延伸計画の中止
- ⑦ブラックな働き方規制条例の制定

日本共産党
京都府会議員・3期



いのち・暮らし、住民の願い実現 ひきつづき全力でがんばります。

住民の暮らしと宿泊者を守るために私は「民泊」「簡易宿所」の規制強化をめざします

「近所に民泊ができるぞ…」「町内会としてどう対応したらいいのかわからない」…ここ数年、上京区内の民泊・ゲストハウスの設置計画でたくさんのご相談が寄せられ、ご一緒にとりくんきました。

「民泊」の問題は、いまや騒音・ゴミ問題というだけでなく、火災や犯罪の温床・感染症など、住民のいのちの危険にかかる問題になっています。

「稼げるだけ稼ぐ」という外国や他府県資本の投入は、京都の産業振興策でもなんでもありません。観光の質の低下は、京都の魅力の低下へつながっています。

文化と伝統をつくる京都らしく、観光客を

きちんとおもてなししながら、市民の暮らしも豊かになる、「住んでよし、訪れてよし」の観光政策こそ、京都には必要です。

メチャクチャな社会保障の大改悪 私はどの世代にも 「いのちの格差」をゆるしません

- 「国保料が高すぎる」「介護保険料を払っているのに、いざというときに使えない」…医療・介護・年金など、社会保障の大改悪により痛めつけられている人が増えています。国保料、介護保険料の引き下げ、医療費の窓口負担の減額をめざします。

- 非正規で働く若い人々は、いつ解雇されるか不安がいっぱい。最低賃金の引き上げ、正規雇用があたりまえの社会をめざします。

- 学生のみなさんは、高い学費と奨学金の返済で苦しんでいます。給付制奨学金制度など若者が希望をもてる施策の実現にとりくみます。

- 子育て世代にとって、子どもの医療費の無料化、学校給食の無償化、全員制のあったかい中学校給食の実現は切実なねがいです。放課後の安全は絶対でなければなりません。学童保育の充実をめざします。

日本共産党
京都市会議員・4期

くらた 共子

子どもの医療費
拡充を



3歳になると通院は月3000円まで自己負担、府の制度に上乗せしていないのは府内では京都市だけです。みなさんの署名や要請、議会での追及が市を動かしつあります。